

文法の日 2012年4月1日(日)

共催：渋谷外語学院・日伊学院・欧日協会ドイツ語ゼミナール/社団法人全国外国語教育振興協会
後援：財団法人日本英語検定協会 協賛：ケンブリッジ大学出版局/The Japan Times 週刊 ST/三修社/AK ブックス

日

10:00-12:00 西原 潤

『日本人が知らなかった日本語の文法』

ブンケイって何？ イ形とナ形？ 動詞のグループ分けって？
て形？ 自動詞と他動詞のペア？ 受身？ ヤリモライ？
「は」と「が」ってどう違うの？

日本人は言いたいことを日本語で自由に言うことができます。ところが、日本語を話さない人が、「日本語でこのことが言いたい！」と思った時には、何とかしてそのことを言い表さなくてはなりません。言いたいことが聞いている人に伝わるためには、みんなが従っている文の作成のルールに従って、文を作成しなければなりません。日本人ならだれでも無意識に知っているこの文の作成のルールを日本語学習者は意識的にであれ無意識にであれ、身につけなければ文を作成できるようにはなりません。いったいこの文の作成のルールってどんなものなんでしょうか？

仏

13:00-15:00 村上 裕門

『形容詞と形容詞のようなもの？』

フランス語には、純然たる形容詞の他に、形容詞と同様の働きをする品詞や節(関係詞節など)が多くあります。名詞でさえ、形容詞として用いる事ができます。それらの紹介と実際に文の中でどのような役目を果たすのか、掘り下げてみましょう。



★抽選で参加者にプレゼントがあります。

英

13:00-15:00 Jo Kurosawa

Uncountable nouns

Usages of the word "the"

英語学習者が間違えがちな項目として代表的な不可算名詞や定冠詞"the"の使い方についてわかりやすく解説します。初級学習者対象。英語による講義です。

★参加者に抽選で文法書のプレゼントがあります。

英

15:15-17:15 Jo Kurosawa

a / an / the

上級者でも迷ってしまうことの多い"a/an/the"についてわかりやすく解説します。上級者対象。英語による講義です。

★参加者に抽選で文法書のプレゼントがあります。

独

10:00-12:00 Morten Hunke

『文法は人生ほど難しくない！』

ドイツ語は文法が肝心。でも文法だけでは日々のさまざまなシチュエーションで実際にドイツ語でうまく表現することができません。Hunke 先生が実例を挙げながら、文法の呪縛からみなさんを解放します。



★参加者プレゼント：
抽選で辞書のプレゼントがあります！

伊

15:15-17:15 入江 たまよ

『時制は一致？？？』

イタリア語を始めると、早々にぶち当たるのが動詞のカベ。乗り越えたところで、次に待ち受けているのは時制の嵐…。日本人からすると、なんでこんなに複雑な人生をワザワザ選んでいるのか、ほんとに不思議ですよね。でも、ひょっとしたら、イタリア語のほうが理路整然としているのかも…私たちの日本語のほうが怪しくない？ そんな疑問を一挙に解決！「文法の日」に動詞と戯れてみませんか？

★参加者プレゼント：抽選で社) 実用イタリア語検定協会「2011年過去問題集(1~3級)」を参加者2名に。

参加お申し込み方法：

英・仏・日本語は渋谷外語学院に、伊語は日伊学院に、独語は欧日協会に [web 申込みフォーム](#)・電話又は E-mail でご予約ください。E-mail の場合は、件名に「文法の日」と必ず明記し、ご希望の講座名をお知らせください。

渋谷外語学院

☎(03)3461-8854

✉sals@shibuya-gaigo.com

日伊学院

☎(03)3477-0615

✉nici@nichii-gakuin.com

欧日協会ドイツ語ゼミナール

☎(03)3461-0261

✉doitsugo@onichi.co.jp

参加費： 学院生 500 円、外部生 1000 円 (税込) お支払は、3/28 (水) 迄に、学院窓口かお振込みにて。

振込先： ①東京三菱 UFJ 銀行 渋谷明治通支店 (普) 0453153 ②みずほ銀行 渋谷中央支店 (普) 1971456
または、③郵便振替 口座No.00170-74566011 のいずれかがご利用いただけます。

※お振込みの際、お名前の後に「英文法」「仏文法」「日文法」「独文法」「伊文法」とお書き添え下さい。

文法の日とは・・・帯広の加盟校「ジョイ・イングリッシュ・アカデミー」の浦島先生の呼びかけでスタートし、毎年4月から5月に全外協加盟校とその仲間が協力して、全国各地で開催するセミナーやイベントです。

文法を正しく理解すると、正確な文章力が身につくと同時に、発話に自信がもてるようになり、会話力が向上

します。語学を学習する上で、文法を正しく理解することはとても大切なのです。全外協 HP <http://www.zengaikyo.jp/>



2012年4月1日(日)「文法の日」報告
渋谷外語学院 日伊学院 欧日協会ドイツ語ゼミナール

当校では今年も十数か国語を扱う総合語学学校の特長を生かし、日本語、フランス語、英語、ドイツ語、イタリア語の計5講座で展開しました。

協賛であるケンブリッジ大学出版局、The Japan Times、週刊ST、三修社、AKブックスのご厚意により辞書や文法書などのプレゼントを語学別に用意いただき、参加者の皆様には大変喜んでいただきました。ご協力に感謝いたします。

以下、当日の報告と参加者の皆様のご紹介をします。

① 10:00-12:00 『日本人が知らなかった日本語の文法』 講師：西原 潤

内容： ブンケイって何？ イ形とナ形？ 動詞のグループ分けって？ て形？ 自動詞と他動詞のペア？ 受身？ ヤリモライ？ 「は」と「が」ってどう違うの？

日本人は言いたいことを日本語で自由に言うことができます。ところが、日本語を話さない人が、「日本語でこのことが言いたい！」と思った時には、何とかしてそのことを言い表さなくてはなりません。言いたいことが聞いている人に伝わるためには、みんなが従っている文の作成のルールに従って、文を作成しなければなりません。日本人ならだれでも無意識に知っているこの文の作成のルールを日本語学習者は意識的にであれ無意識にであれ、身につけなければ文を作成できるようにはなりません。いったいこの文の作成のルールってどんなものなのでしょう？

参加者： 3名

アンケートより

良かった。勉強になった。

母語である日本語の文法を改めて勉強して新鮮でした。学生時代に学んだ文法を実用的な観点で見ることが出来、発見もいろいろありました。日本語の受け身には4パターンあるとか、「迷惑受身」など、日本の文化や考え方の違いが見られ、面白かったです。



② 13:00-15:00 『形容詞と形容詞のようなもの？』 講師：村上 裕門

内容： フランス語には、純然たる形容詞の他に、形容詞と同様の働きをする品詞や節(関係詞節など)が多くあります。名詞でさえ、形容詞として用いる事ができます。それらの紹介と実際に文の中でどのような役目を果たすのか、掘り下げてみましょう。

参加者： 4名

アンケートより

良かった。勉強になった。

自己紹介から始まり、とても at home な雰囲気でした。E-mail Text が当たり、毎日読んでおります(丁度文章が読みたかったので助かりました。)



③ 13:00-15:00 Uncountable nouns Usages of the word "the" 講師：Jo Kurosawa

内容： 英語学習者が間違えがちな項目として代表的な不可算名詞や定冠詞”the”の使い方についてわかりやすく解説します。初級学習者対象。英語による講義です。

参加者： 4名

アンケートより

これほど濃厚なレッスンとは思いませんでした。都合をつけてでも参加した甲斐がありました。勉強になりました。

④ 15:15-17:15 “a/an/the” 講師：Jo Kurosawa

内容： 上級者でも迷ってしまうことの多い“a/an/the”についてわかりやすく解説します。上級者対象。英語による講義です。

参加者： 4名

アンケートより

あっという間の2時間でした！



⑤ 10:00-12:00 『文法は人生ほど難しくない！』 講師：Morten Hunke

内容： ドイツ語は文法が肝心。でも文法だけでは日々のさまざまなシチュエーションで実際にドイツ語でうまく表現することができません。Hunke 先生が実例を挙げながら、文法の呪縛からみなさんを解放します。

参加者： 15名

アンケートより

ドイツ語による講義で内容は殆どわかりませんでしたが、systematic な解析でとても新鮮な内容でした。

内容は難しかったが、とても勉強になった。

とても良かった。定期的にやって欲しい。



⑥ 15:15-17:15 『時制は一致???』 講師：入江 たまよ

内容： イタリア語を始めると、早々にぶち当たるのが動詞のカベ。乗り越えたところで、次に待ち受けているのは時制の嵐…。日本人からすると、なんでこんなに複雑な人生をワザワザ選んでいるのか、ほんとに不思議ですよね。でも、ひょっとしたら、イタリア語のほうが理路整然としているのかも…私たちの日本語のほうが怪しくない？そんな疑問を一挙に解決！「文法の日」に動詞と戯れてみませんか？

参加者： 30名

アンケートより

半過去、近過去の違いがよくわかりました。これから講座が始まるので参考になりました。

日本人にしては個性の強い先生ですね。はっきりおしゃべりをされるのでとても楽しかったです。

日本人にとって難しい文法等の注意点を別の機会にもお願いします。

分かりやすい内容で、楽しく受講できました。

すごく難しかったけど、わかるような気もしてきた。希望の光が！

テキストや文法書ではのっていない文法の考え方を教えて頂いて

とても良かったです。

自学しているので、前もってほしいの時制の構造がわかって有意義でした。

最初の方は難しかったですが、こういったことを勉強していくんだなと思ってとても参考になりました。

参考書を読んでも理解できないことを、とてもシンプルに説明してくださり感激でした。

非常に興味深いお話で勉強になりました。勉強の仕方等含めて、グラマーの取り組み方が少しわかりました。



入門者なので内容についてはよくわからなかったが、イタリア語のだいたいの感じが、先生のお話が面白く、つかめたような気がする。

思ったより楽しく聴けました。

会話のクラスではしゃべれず、聴き取れず、落ちこぼれ状態です。接続法の世界も未知のものですが、今日のお話を聞いて踏み込んでみたいと思いました。ありがとうございました。

入江先生のTV、ラジオ、本といつも勉強させていただいています。今日は大変感激しました。

とても楽しかった。なるほどと思うところが沢山あってよかった。